

平成17年12月 検定試験

【No.03】 各種リニア信号センサに関する記述として、適切なものは次のうちどれか。

- (1) ホト・ダイオードが使用される光量検出式センサは、ダイオード特性の非直線補正のための補正抵抗が直列に入れられている。
- (2) ピエゾ効果をもった圧電体が使用される振動検出式センサは、圧電体に振動を与えると振動数に比例して起電力を発生する。
- (3) シリコン・チップ素子を用いた圧力検出式センサは、この素子にあらかじめ電圧を加えておくと圧力の変化に応じて電流が変化する特性を利用し、この電流の変化を電圧の変化にかえ、信号を出力している。
- (4) O_2 センサで利用されるジルコニア素子は、常温下で大気側と排気ガス側の酸素濃度差により起電力を発生する性質があり、排気ガス中の残留酸素と反応させることで酸素濃度の検出を行う。